



2022年6月6日

各 位

会 社 名 株式会社 サンリオ
代表者名の 代表取締役 辻 朋 邦
役職氏名 社 長
(コード番 8136 東証プライム市場)
問 合 せ 先 常務取締役 岸村 治良
電 話 番 号 03 (3779) 8058

(訂正)「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2022年5月13日に公表いたしました「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所につきましては、下線を付して表示しております。

記

1. 訂正理由

「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に関し、「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」において、記載に誤りがありましたので訂正するものであります。

2. 訂正内容

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

<訂正前>

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	連結財務諸 表計上額 (注2)
	日本	欧州	北米	南米	アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	40,183	1,693	3,574	360	6,952	52,763	—	52,763
(うちロイヤリティ売上高)	(9,329)	(1,680)	(2,063)	(355)	(6,287)	(19,715)	(—)	(19,715)
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,154	17	37	8	904	6,121	△6,121	—
(うちロイヤリティ売上高)	(4,823)	(4)	(—)	(—)	(0)	(4,828)	(△4,828)	(—)
計	45,337	1,711	3,611	368	7,856	58,885	△6,121	52,763
セグメント利益又は損失 (△)	2,206	△113	△442	34	2,106	3,790	△1,253	2,537
セグメント資産	<u>56,713</u>	<u>7,389</u>	<u>1,399</u>	1,528	<u>17,943</u>	<u>84,974</u>	<u>△1,165</u>	83,809
その他の項目								
減価償却費	1,198	246	28	7	212	1,694	5	1,699
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	835	41	2	2	86	967	—	967

- (注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。
- (1)セグメント利益又は損失の調整額△1,253百万円は、セグメント間取引消去及び配賦不能営業費用であり、配賦不能営業費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2)セグメント資産の調整額△1,165百万円は、セグメント間取引消去及び全社資産であり、全社資産は、主に当社の管理部門に係る資産であります。
 - (3)減価償却費の調整額5百万円は、全社資産に係る償却費であります。
2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 減価償却費には長期前払費用に係る償却額が含まれております。
4. 報告セグメントの変更等に関する事項
- 会計方針の変更に記載のとおり、当連結会計年度の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益または損失の算定方法を同様に變更しております。
- 当該変更により、従来の方法に比べて、当連結会計年度の「日本」の売上高は446百万円減少し、セグメント利益は29百万円減少しております。

<訂正後>

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	連結財務諸 表計上額 (注2)
	日本	欧州	北米	南米	アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	40,183	1,693	3,574	360	6,952	52,763	—	52,763
(うちロイヤリティ売上高)	(9,329)	(1,680)	(2,063)	(355)	(6,287)	(19,715)	(—)	(19,715)
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,154	17	37	8	904	6,121	△6,121	—
(うちロイヤリティ売上高)	(4,823)	(4)	(—)	(—)	(0)	(4,828)	(△4,828)	(—)
計	45,337	1,711	3,611	368	7,856	58,885	△6,121	52,763
セグメント利益又は損失 (△)	2,206	△113	△442	34	2,106	3,790	△1,253	2,537
セグメント資産	<u>50,900</u>	<u>7,666</u>	<u>6,101</u>	1,528	<u>18,746</u>	<u>84,943</u>	<u>△1,134</u>	83,809
その他の項目								
減価償却費	1,198	246	28	7	212	1,694	5	1,699
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	835	41	2	2	86	967	—	967

- (注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。
- (1)セグメント利益又は損失の調整額△1,253百万円は、セグメント間取引消去及び配賦不能営業費用であり、配賦不能営業費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2)セグメント資産の調整額△1,134百万円は、セグメント間取引消去及び全社資産であり、全社資産は、主に当社の管理部門に係る資産であります。
 - (3)減価償却費の調整額5百万円は、全社資産に係る償却費であります。
2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 減価償却費には長期前払費用に係る償却額が含まれております。
4. 報告セグメントの変更等に関する事項
- 会計方針の変更に記載のとおり、当連結会計年度の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益または損失の算定方法を同様に變更しております。
- 当該変更により、従来の方法に比べて、当連結会計年度の「日本」の売上高は446百万円減少し、セグメント利益は29百万円減少しております。

以 上